

ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングの 開始について(女子野球を応援！)

三次市では、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」がふるさと納税制度を活用して行うクラウドファンディング、「ガバメントクラウドファンディング®」(以下GCF)により、カーター記念球場のトイレ改修を目的としたプロジェクトを開始します。

- 1 プロジェクト名
女子野球を応援！女子も快適にプレイできる野球場に改修したい！
- 2 背景・目的
別紙のとおり
- 3 ふるさと納税総合サイト(運営会社)
ふるさとチョイス(株式会社トラストバンク)
- 4 目標金額
6,000,000円
- 5 募集期間
令和4年11月7日(月)～令和5年2月4日(土)
- 6 寄附金の使い道
カーター記念球場(甲奴町)本部側のトイレの水洗化工事
- 7 プロジェクトURL
<https://www.furusato-tax.jp/gcf/2127>
(募集期間は延長の場合があります。)



GCF サイト

本件に関するお問い合わせ先



三次市 地域振興部

定住対策・暮らし支援課(担当/山本 永井)

地域振興課(担当/倉川 田村)

電話番号:0824-62-6129 FAX番号:0824-62-6235

E-mail:teijyu@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

1 背景・目的

本市では、女性が住みやすく活躍できるまちをめざし、女子スポーツを推進しています。令和2年度には女子野球タウンの認定も受け、今年度には中四国女子硬式野球ルビー・リーグの開催や女子野球日本代表“侍ジャパン（マドンナジャパン）”の合宿も行われ、多くの女性が参加しています。

カーター記念球場は、平成4年に建設され、女子野球や中体連での利用をはじめ、市内外から幅広い用途で利用されています。

しかし、本部側のトイレが男女共用の汲み取り式の和式便器で、悪臭や害虫など衛生的にも課題があります。そのため、男女それぞれの専用洋式（水洗式）トイレに改修することにより、利用者の快適化や安全確保、衛生環境の改善を図るものです。



トイレ（入口）



トイレ（中）



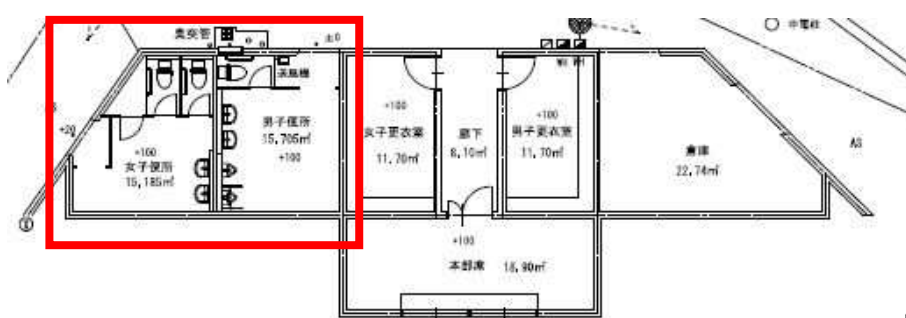
汲取り式和式便器

2 改修予定図

(改修前)



(改修後)



3 SDGs



4 ガバメントクラウドファンディング（GCF）とは

平成25年9月にトラストバンクが提供したクラウドファンディング型でふるさと納税を募る仕組み。自治体がプロジェクトオーナーとなり、関心や共感を呼ぶプロジェクトを立ち上げることで、広く資金を調達する。寄附者は自らの意思で寄附金の使い道を選ぶことができるGCFでは、自治体が地域課題に対する具体的な解決策、必要な寄附金と使い道、寄附金を集める期間などを提示する。令和2年1月時点で寄附総額70億円を突破し、680以上のプロジェクトが実施された。「令和元年度グッドデザイン賞」を受賞。

※ガバメントクラウドファンディング及びGCFは、株式会社トラストバンクの登録商標です。

※「ふるさとチョイスガバメントクラウドファンディング」サイト：
<https://www.furusato-tax.jp/gcf/>